



# よ ば てんびょう 四つ葉点描

きょういくもくひょう 教育目標 「美しく生きる」



四日市市立中部中学校

令和7年1月10日

第21号

ことし 今年もよろしくお願ひいたします。

2025



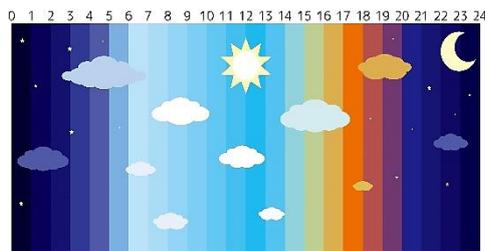
## み みのり おお とし 多き年 でありますように！

インフルエンザの感染が広がるなか、無事に新学期を迎えることができました。「普段どおり学校生活を送れること」のありがたみを感じる3学期の始まりです。

3年生にとっては、中学校生活の最終コーナーを回り、いよいよ直線コースとなりました。加えて、希望の進路の実現にむけて、ラストパートの50日となります。後輩たちの記憶に皆さんの姿をしっかりと刻むためにも、あと少し、「自律」「協生」「創発」の学校づくりに力を貸してください。また、1、2年生も失敗を恐れず、失敗こそ宝と考えて、全員で良い学校を創っていきましょう。

### 体感する時間を大切にしたいものです

一説によると、人は未経験のことについては、強く意識に残るため時間を長く感じますが、慣れてしまうと時間の長さが気にならなくなり、あっという間に感じてしまうそうです。一方で、同じような毎日を繰り返すことは、マンネリであり刺激が少なく退屈です。



「物理的な時間の速さ」と「体感の時間の速さ」が違うことは、ご存じのとおり。

今日のこの瞬間の時間の感じ方を大切にしたいと思います。いつまでも、新しいことに挑戦し学び続ける毎日でありたい。なにせ、人生100年時代ですからね。退屈をして過ごすには長すぎますよね。

### 目標の実現に向けて進んでいますか

進学・進級を機会に、個人で、クラスで、「今年度の目標」を立てました。さて3学期の今、どのように変わりましたか？ 1cmでも前に進んでいますか？ 1度ふりかえてみましょう。

目標（ゴール）に向かって進むには、具体的な行動が必要になります。もし、目標に向かって進んでいない（成果が現れない）のであれば、

- ① 何も行動していない      ② 行動の仕方が間違っている

のどちらかでしたね。

なかなか結果が出ずにあせっている人もいるでしょう。わかっているけど行動できずに苦しんでいる人もいるでしょう。そんなことも含めて、歩む

速度は人それぞれです。他人と比較する必要はありませんが、次の進学、進級を控える今、自分の目標を達成するための「手段・手立て」について、じっくり見直す良い機会ではないでしょうか？



「くだもの」は育てられない



## セラピストさんのコラムから

「何に悩んでいるの」  
「どうしてできないの」  
「これからどうしようと思ってるの」

話したいことはたくさんあるのに、いざ聞かれると言葉が出てこない。  
それでもなんとか一言絞り出す。間違っていないし、確かにそうなんだけど、なんだかしっかりこない気持ちが渦巻く。  
うまく言えやしないのに、「言葉にしないと分からない」なんて言われたり、少しこぼしてみれば、こぼれなかったものは無視される気がしたり。



始業式の話や、この四つ葉点描で書くことなどは、「頑張っていて欲しい！」「成長して欲しい！」という内容が多くなります。

でも、励ましの内容が、「中学生の心の負担になっていなければいいな・・・。」と心配もしています。

成長する = 大人の期待に応えるとか 理想の中学生像に近づくとか 怒られないようにするとか、そんなのではなく、「先生が言っているのだからやらなければならない」というのでもなく、「そっちの方が良さそう・・・。」と思ってくれたならば、嬉しいのです。

「どうしてできないの？」

それがわかったら、次からはちゃんとやるよね。

どうしたらできるのかを、一緒に考えてほしいかもね。

楽もいいけど  
楽しいもいいよね。